

まんのう町

ネイチャーリゾート「まんのう町」
風に乗って水と緑の里を旅する



「満濃池」は「日本の渚・百選」をはじめ、そのせせらぎが「日本の音風景百選」に、樋門が国の登録有形文化財に指定されるなど、多彩な魅力を有している。



雨乞いの神として知られる大川神社。
天平時代に始まる「大川念仏踊り」(県
指定無形民俗文化財)が奉納される。

町の名前の由来となる日本最大級の灌漑用ため池「満濃池」は、大宝年間に創築され、弘仁12(821)年に弘法大師空海が改修し、いにしえの時から多くの恵みをもたらしてきた。国指定重要無形民俗文化財の「綾子踊り」や「大川念仏踊り」といった雨乞い踊りも昔から水不足に悩まされてきたこの地ならではのものである。春の新緑、夏の螢、秋の紅葉と、自然の風趣に恵まれた豊かな自然は、誇り高い歴史とともに人々に深く愛されている。



「満濃池のゆる抜き」譜岐平野の本格的な田植えシーズンの到来を告げるイベントとして、毎年6月中旬に行われる。この日を境に丸亀平野では一斉に田植えが始まる。

【問い合わせ先】

まんのう町 産業経済課 TEL0877-73-0105



忠八が考案した「玉虫型人力飛行器」の再現模型。その他、飛行館には忠八の生涯や航空機の歴史を解説するパネルなどが展示されている。

【問い合わせ先】

二宮忠八飛行館 TEL0877-75-2000

DATA

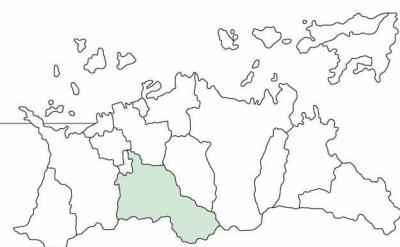
総人口 19,968人
世帯数 7,153世帯
面積 194.33km²
人口密度 102.75人/km²



空への夢「鴉型模型飛行器」
まんのう町追上の「樅(もみ)の木峠」で、
鴉が滑降する姿を見た二宮忠八は、「空
を飛ぶ“法則”を発見。明治24年に「鴉型模
型飛行器」を飛ばすことに成功した。これは、
ライト兄弟よりも12年も早い試みであり、
動力飛行機が日本で初めて空を飛んだ瞬
間であった。



ソラちゃん



五感で満足
憩いとやすらぎ 療しの里

豊かな自然に溢れる
「まんのう町」は、多彩
な遊びや体験スポットが
あり、キャンプ・自然散
策からスポーツ・温泉施
設が充実。イベントも数
多く開催され、休日には
はたくさんの人で賑わっ
ている。